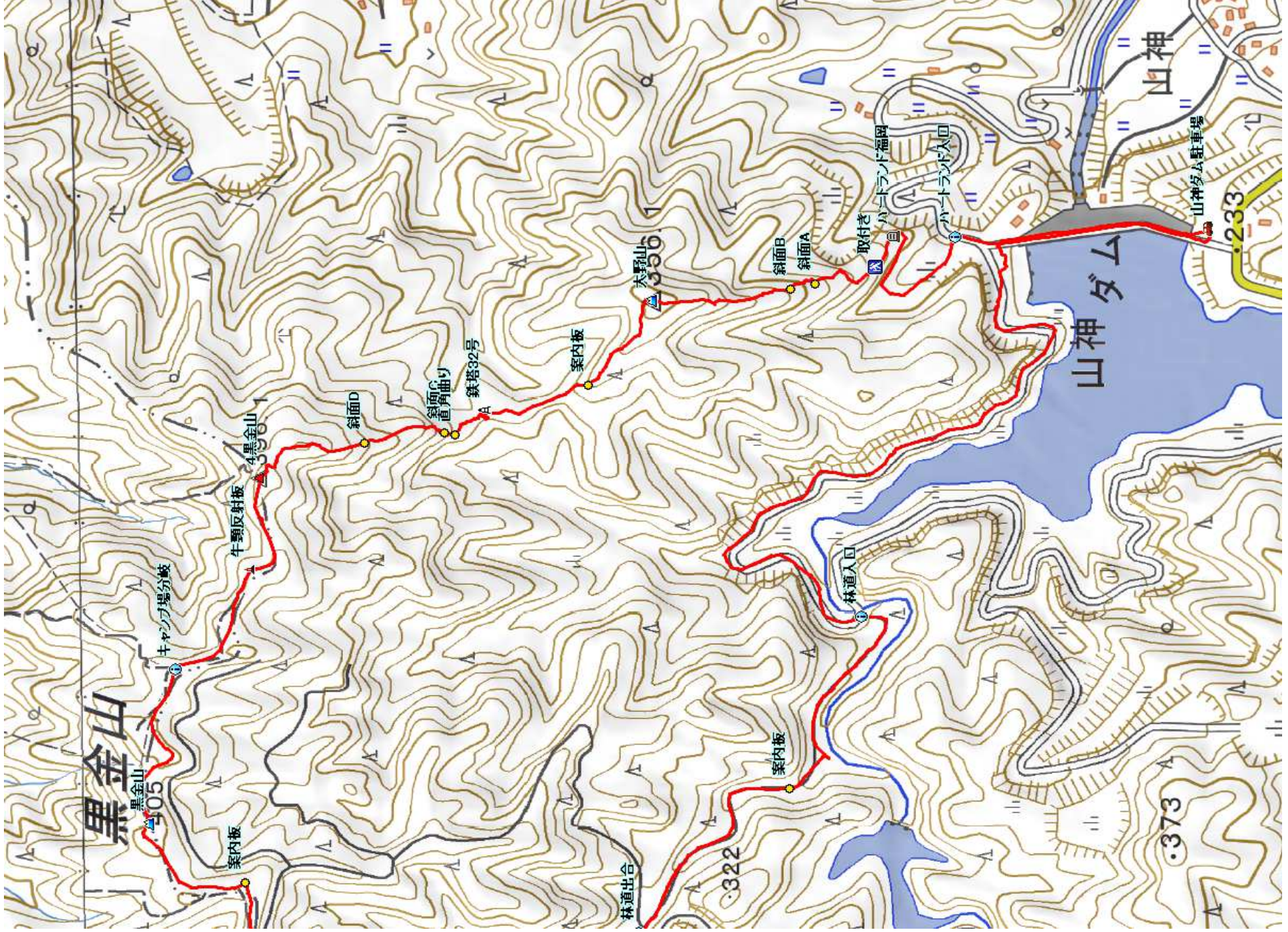




- 山神ダム駐車場
- ↓ 0:15
- 取付き
- ↓ 0:19
- 大野山(356m)
- ↓ 0:33
- 四等:黒金山(396m)
- ↓ 0:15
- 黒金山(405m)
- ↓ 0:37
- 三市境界山(444m)
- ↓ 0:09
- 高地山(452m)
- ↓ 0:23
- 茨山(474m)
- ↓ 0:14
- 三角山(454m)
- ↓ 0:28
- 林道出合
- ↓ 0:45
- 山神ダム駐車場

詳細図 東側



詳細図 西側



黒金山(405m) 南側周回

2021.03.23(火) 晴れ

山神ダム駐車場→取付き→大野山(356m)→四等:黒金山(396m)→黒金山(405m)→三市境界山(444m)
→高地山(452m)→茨山(474m)→三角山(454m)→林道出合→山神ダム駐車場



県道137号沿いにある山神ダムの駐車場に車を止め、堰堤に向け歩き始める。



堰堤中央部から西を望む。



堰堤前方左に管理事務所が見えて来た。



堰堤の左岸車止めを出る。



緩く下って行く。



左にハートランド入口が見えるので左折する。



入口傍に立つ案内板。



緩やかに上って右カーブする。



緩やかに上って左カーブする。



ハートランド福岡の場内を抜ける。



場内西側の舗装路を上って行くと、山中への取付きとなる。



舗装路が右カーブする所が取付き。



スギ植林の斜面にブラ杭を見る。



赤テープを拾いながら上って行く。



斜面A ヒノキ植林斜面の赤テープを伝う。



斜面B スギ植林斜面の赤テープを伝う。



傾斜が緩み前方にピークが見えた。



大野山(356m)に到着。



昭和26年に設置された四等三角点:大野山を見る。



周囲を雑木やスギの植林で囲まれ展望は得られない。



スギの幹に案内板を見る。



北西に派生する尾根へとスギ植林斜面を下って行く。



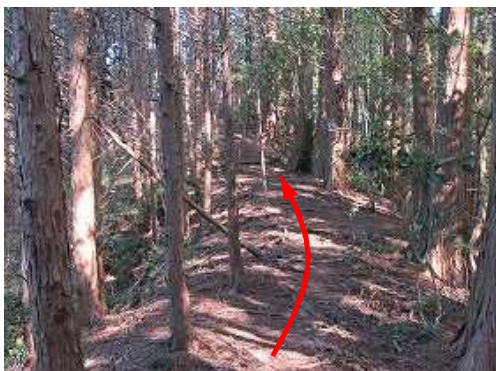
左に案内板を見る。



短い急な斜面を下る。



下ると弱いコル地形となる。



ヒノキの尾根筋を緩く上って行く。



左の幹に巻かれた案内板を見る。



鉄塔32号を見上げる。



九電巡視路取付き

北西方向に踏跡が2つあるが、右側に進む。



右側の幹に案内板を見る。



直ぐ左に補助鉄塔を見上げる。



直角曲りの案内板を見る。



案内板の先で山側斜面へ直角に曲り、斜面に取付く。
踏跡は北西に延びているので踏み込まない事！



斜面C ヒノキ植林斜面を上って行く。



ヒノキ林の傾斜が一旦緩む。



斜面D ヒノキ植林斜面を上って行く。



上り詰めると平坦地形が現れた。



緩やかに尾根筋を北上する。



縦走路に出会う。



縦走路出合から振り返る。



直ぐに北側の斜面に取付く。



尾根筋上の昭和26年に設置された四等三角点:黒金山(396m)に到着。



周囲をスギ植林で囲まれ展望は得られない。



西へ進むと左からの縦走路に合流する。



北側スギ植林の奥に牛頸反射板を垣間見る。



縦走路を緩やかに上って行く。



キャンプ場分岐に出会い、西へ進む。



分岐の案内板。



黒金山分岐に出会い、斜面に取付く。



黒金山分岐の案内板。



ヒノキ植林尾根筋を緩く上って行く。



黒金山(405m)に到着。



周囲をヒノキ植林で囲まれ展望は得られない。



西側直ぐに沢分岐に出会い、尾根筋の左へ進む。



沢分岐の案内板。



左からの迂回路に合流し、右へ進む。



左に案内板を見る。



左下に作業路が並走している。



右に案内板を見る



村有林碑を見る。



ロープ尾根を抜ける。



沢分岐に出会い、奥へ進む。



傍に立つ案内板。



植林のコブ尾根を進む。



北の林間越しに牛頭山の山並みを望む。



ヒノキ林の縦走路に行く。



分岐に出会い右に進む。



分岐の案内板。



緩く上ると林道分岐に出会い左に進む。



直ぐに、**三市境界山(444m)**に到着。山名板は「三市町境界山」とあるが、那珂川町が市制変更により「三市境界山」と称する。

枝越し北に牛頸山方面を望む。



西側直ぐに山神ダム分岐に出会い、左へ向かう。



右側には牛頸山への案内板が掛かる。



迂回路に合流し、南へ向かう。



右に案内板を見る。



高地山への斜面を上って行く。



ピークが近づいて来た。



高地山(452m)に到着。



傍の幹に案内板を見る。



高地山展望地から西を望む。



高地山展望地から西の伐採地を望む。



望遠で脊振山のドームを撮る。



西の県道601号を見下ろす。



高地山山頂部を振り返る。



南へ下る。



尾根筋に劣化した国調杭を見る。



ヒノキ植林斜面を緩く上って行く。



右の幹に案内板を見る。



東の植林下に林道水呑線が通る。



上方へ斜面を上って行く。



脊振山

油山

上り詰めると伐採斜面の上部で展望地となり、脊振山から油山の展望が広がる。



雑木斜面を緩く上って行く。



境界杭が打たれたピークに達する。



油山

片縄山

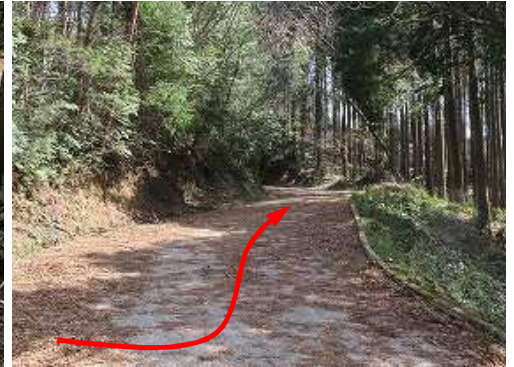
ピークからの展望。



作業路を下って行く。



作業路から林道へ下る。



林道水呑線に下り立ち、東へ向かう。



カーブミラーの先が茨山への取付きとなる。



カーブミラーの案内板。



取付きから植林地へ入る。



取付き傍の案内板。



作業路に出会うので、左終点側の斜面を上って行く。



弱いピークに達し、北へ向かう。



露岩に茨山(474m)の山名板を見る。



山名板。



周囲を雑木で囲まれ展望は得られない。



南へ引返す。



左方向へ緩く下る。



作業路に出会い下りになる所から東方向の踏跡を辿る。



スギ植林の尾根筋を緩く上って行く。



幹に赤テープを見る。



緩い下りになり案内板を見る。



雑木斜面を緩く上って行く。



丸岩の左を抜ける。



直ぐ先が三角山(454m)であった。



昭和26年に設置された四等三角点:三角山がある。



周囲をヒノキや雑木で囲まれ展望は得られない。



別の山名板。



山頂傍の東側に分岐がある。



左の尾根筋へ進む。



短い急斜面を下る。



ヒノキ間伐斜面の尾根筋を進む。



奥にピークが見えた。



幹に巻かれた直角曲りの案内板を見る。



弱い支尾根を北へ向かう。



ヒノキ斜面を下る。



作業路跡の出会い、補植を分けながら下って行く。



右に転回し、ヤブを分けながら下って行く。



林道が見えて来た。



林道水呑線に出会う。



林道の奥方向。



傍に立つ案内板。



直ぐ下で九電道分岐に出会う。三角山で九電道を下って来ると、此処に出会うようだ。



傍に立つ鉄塔標柱。



道なりに林道を緩やかに下って行く。



右側の幹に古い案内板を見る。



林道を左カーブして下って行く。



右に沢音を聞きながら下って行く。



林道水呑線入口が見えた



沢側に立つ林道標柱。



山神ダム周回路の桜を眺めながら駐車場へ向かう。



見頃のソメイヨシノ。



駐車場が見えた。



ゲートの脇を抜ける。



ダムサイトからの展望。



車止めを抜け堰堤を進む、



ダム下流の山神集落を見下ろす。



山神ダム駐車場へ帰り着いた。



キランソウ



マムシグサ



マムシグサ クロ



コブシ



ナガバナタツボスミ



ミヤマシキミ



マルバスマミ



ナワシログミ 実



ムラサキケマン



ハコベ



ツクシショウジョウバカマ 淡紅



ツクシショウジョウバカマ 白



ツクシショウジョウバカマ 橙



ツクシショウジョウバカマ 淡紫



カキドオシ



アオキ 実



イズセンリョウ 蕾



タツボスミ



アカネスマレ



タネツケバナ



ソメイヨシノ



クサイチゴ



ニヨイスマレ



ツルキンバイ



スマレ



フデリンドウ



アオキ



カタミ



オオイヌノフグリ



カラスノエンドウ



ナノハナ